

第2章 観光入込客数の推計（観光統計調査編）

1 各地区の年間観光入込客数の推計

(1) 平常時における各地区の年間観光入込客数

①上野地区

a. 上野公園

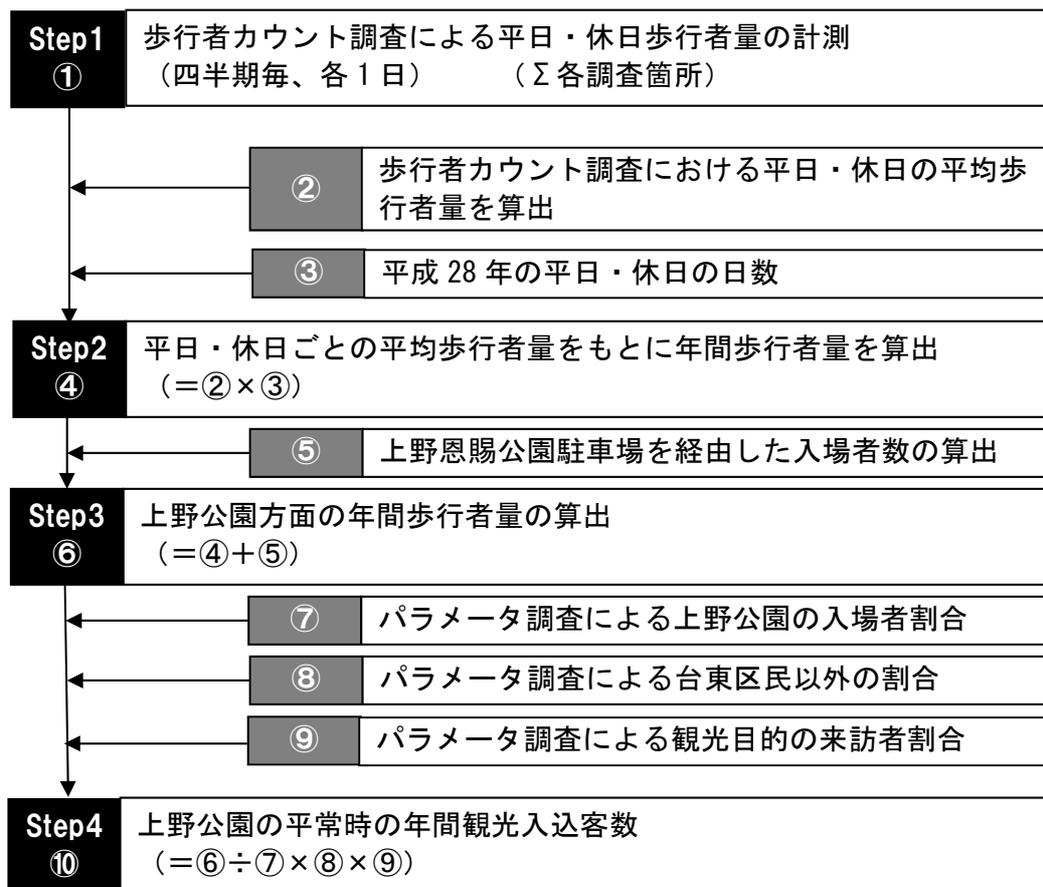


図 2-1 上野公園の推計手順

上野公園で実施した歩行者カウント調査の結果について示す。(表 2-1)

今回の調査では、上野公園方面（JR上野駅（公園口）、上野公園（袴腰））において、平日と休日を区別し推計を行った。

その結果、上野公園方面の年間歩行者量については、9,186,906（人）と算出された。

表 2-1 歩行者カウント調査結果

月日/曜日	JR 上野駅 (公園口)	上野公園 (袴腰)	上野公園方面合計
3月 6日 日	25,114	8,155	33,269
3月 16日 水	21,153	7,016	28,169
6月 19日 日	27,147	7,276	34,423
6月 21日 火	7,974	3,018	10,992
9月 18日 日	33,885	9,308	43,193
9月 28日 水	12,924	4,037	16,961
12月 20日 火	16,958	4,981	21,939
12月 23日 祝	25,510	9,248	34,758
平日平均	14,752	4,763	19,515
休日平均	27,914	8,497	36,411
平日日数	245		
休日日数	121		
平日通行量推計	3,614,240	1,166,935	4,781,175
休日通行量推計	3,377,594	1,028,137	4,405,731
計	6,991,834	2,195,072	9,186,906

さらに、東京国立博物館側から入る来訪者をカウントするため、上野恩賜公園駐車場の利用者を表 2-2 に示すとおり、1,411,599 (人) と推計し、上野公園方面の年間歩行者量 9,186,906 (人) に加えると上野公園の来訪者は 10,598,505 (人) と推計された。

表 2-2 上野恩賜公園駐車場を利用した来訪者の推計

区分	台数 ①	平均乗車人数 ②	推計人数 ③=①×②	
普通車	62,376	3	187,128	平均乗車人数は、「全国観光統計基準」(日本観光協会)を参考に設定
大型車・バス	30,308	40	1,212,320	
バイク	12,151	1	12,151	
計	104,835		1,411,599	

アンケート調査による上野公園における来訪者の上野公園入場者割合、台東区民以外の割合及び観光目的の割合は次の表のとおりである。(表 2-3)

表 2-3 上野公園のパラメータ

	アンケート回答数	該当回答数	割合
上野公園の入場者割合	157	132	84.1%
台東区民以外の割合	157	152	96.8%
観光目的で来訪した割合	157	156	99.4%

また、上野公園周辺の来訪者も加味するため、上野公園入場者割合 84.1%で割り、さらに台東区民以外の割合 96.8%と観光目的で来訪した割合 99.4%を掛けることで、上野公園の平常時の年間観光客数は、12,125,799（人） \div 1,213（万人）と推計された。（表 2-4）

表 2-4 上野公園の平常時の年間観光入込客数

① 上野公園方面の歩行者量	9,186,906
② 上野恩賜公園駐車場を利用した来訪者数	1,411,599
③ =①+②	10,598,505
④ 上野公園の入場者割合	84.1%
⑤ 上野公園の台東区民以外の割合	96.8%
⑥ 上野公園の観光目的で来訪した割合	99.4%
⑦ 上野公園の平常時の年間観光入込客数=③/④*⑤*⑥	12,125,799
	1,213 万人

上野公園の平常時の年間観光入込客数は、前回の 1,253（万人）に対し、40（万人）の減少となった。

b. アメ横

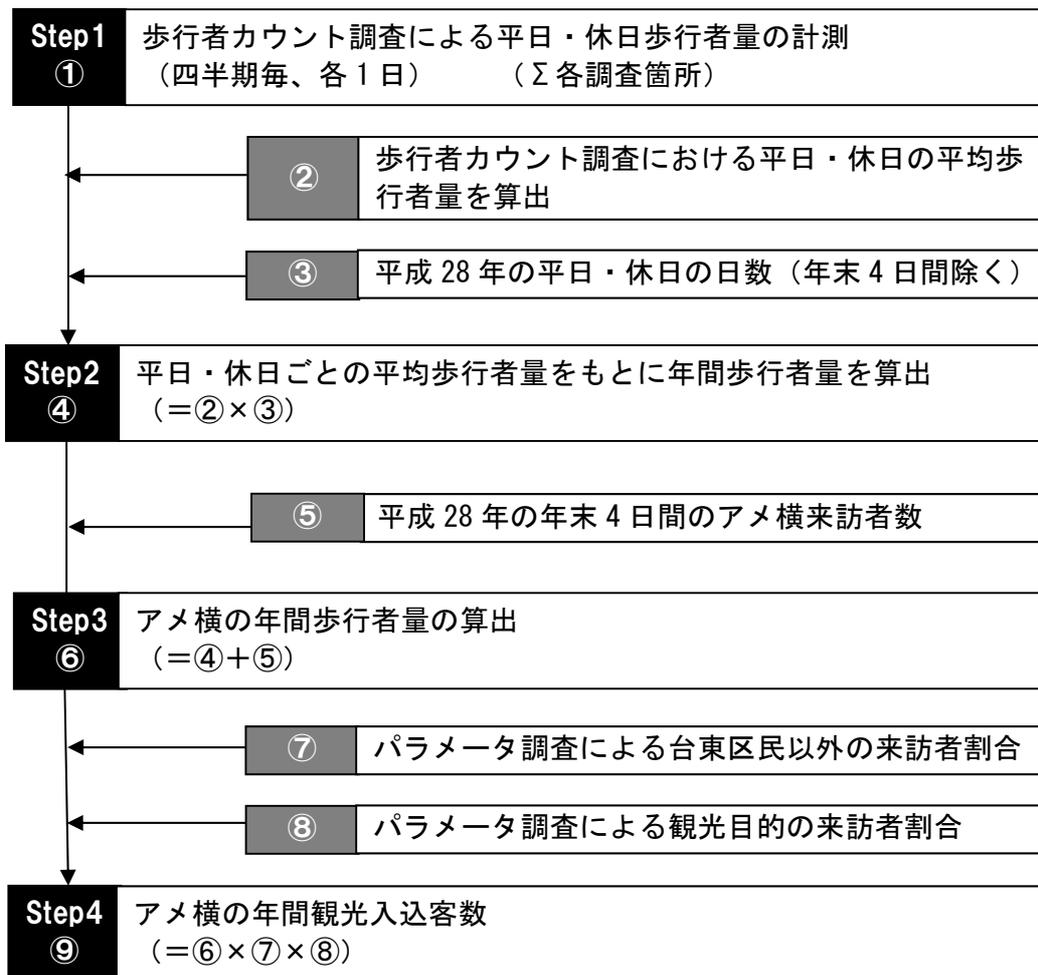


図 2-2 アメ横の推計手順

アメ横（上野側）とアメ横（御徒町側）の2地点における歩行者カウント調査について、平日と休日を区別し推計を行い、年末（12/28～12/31）の4日間については、特に大勢の買物客が来訪することから、別にカウントした数値を用いて観光入込客数を推計した。

その結果、年末の4日間を除いた推計値が、12,404,653（人）であり、これに年末4日間の1,865,000（人）を加えた年間歩行者量は14,269,653（人）と推計された。

表 2-5 歩行者カウント調査結果

月日/曜日	歩行者量	
	アメ横(上野側)	アメ横(御徒町側)
3月 6日 日	24,422	21,742
3月 16日 水	16,539	13,492
6月 19日 日	24,627	19,599
6月 21日 火	9,950	9,894
9月 18日 日	25,063	18,295
9月 28日 水	13,072	10,724
12月 20日 火	17,405	15,052
12月 23日 祝	32,000	34,591
平日平均	14,242	12,291
休日平均	26,528	23,557
平日日数	241	
休日日数	120	
平日通行量推計	3,432,322	2,962,131
休日通行量推計	3,183,360	2,826,840
計	6,615,682	5,788,971
		12,404,653
年末(12/27~12/31)の来訪者数		1,865,000
		14,269,653

アンケート調査によるアメ横における台東区民以外の割合、観光目的の割合は次の表のとおりである。(表 2-6)

表 2-6 アメ横のパラメータ

	アンケート回答数	該当回答数	割合
台東区民以外の割合	126	121	96.0%
観光目的で来訪した割合	126	85	67.5%

アメ横の年間歩行者 14,269,653 (人) に台東区民以外の割合 96.0%と観光目的の割合 67.5%を掛けると、アメ横の年間観光入込客数は、9,246,735 (人) \approx 925 (万人) と推計された。(表 2-7)

表 2-7 アメ横の観光入込客数の推計結果

① アメ横地区の年間歩行者量	14,269,653
② アメ横地区の台東区民以外の割合	96.0%
③ アメ横地区の観光目的で来訪した割合	67.5%
④ アメ横地区の年間観光入込客数 = ①*②*③	9,246,735
	925 万人

前回のアメ横の年間観光入込客数 923 万人に対し 2 万人の増加となった。

②浅草地区

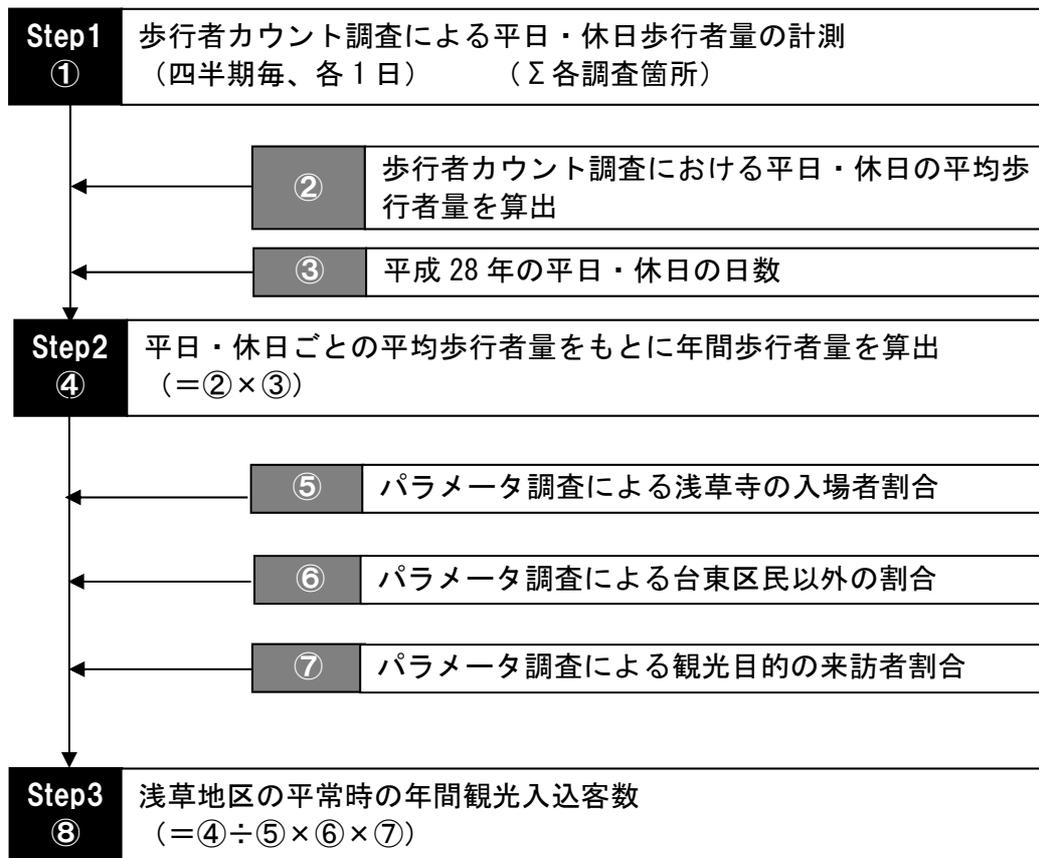


図 2-3 浅草地区の推計手順

浅草地区の5地点で歩行者カウント調査を行い、平日と休日を区別し算出した。なお、吾妻橋西詰の歩行者については、浅草寺方面の他のカウント地点との重複をさけるため、パラメータを50.0%に設定して推計した。

その結果、浅草寺方面の年間歩行者量は、17,945,825（人）と推計された。（表 2-8）

表 2-8 歩行者カウント調査結果

月日/曜日	浅草寺方面歩行者量					浅草寺 方面合計
	雷門前	新仲見世東側	TX 浅草駅	二天門前	吾妻橋西詰	
3月 6日 日	34,924	9,163	11,104	8,823	13,483	77,497
3月 16日 水	27,851	6,659	5,293	11,603	12,322	63,728
6月 19日 日	30,492	8,567	9,754	13,585	12,174	74,572
6月 21日 火	14,014	5,195	3,973	8,884	5,841	37,907
9月 18日 日	31,962	10,711	11,168	8,323	12,407	74,571
9月 28日 水	17,106	5,039	3,700	6,970	8,690	41,505
12月 20日 火	13,453	6,493	4,412	2,991	10,019	37,368
12月 23日 祝	22,060	12,051	10,536	5,299	15,039	64,985
平日平均	18,106	5,847	4,345	7,612	9,218	
休日平均	29,860	10,123	10,641	9,008	13,276	
平日日数	245					補正率 50.0%
休日日数	121					
						↓
平日通行量推計	4,435,970	1,432,515	1,064,525	1,864,940	1,129,205	
休日通行量推計	3,613,060	1,224,883	1,287,561	1,089,968	803,198	
計	8,049,030	2,657,398	2,352,086	2,954,908	1,932,403	17,945,825

アンケート調査による浅草地区における来訪者の浅草寺の入場者割合、台東区民以外の割合及び観光目的で来訪した割合は次の表のとおりである。(表 2-9)

表 2-9 浅草地区のパラメータ

	アンケート回答数	該当回答数	割合
浅草寺の入場者割合	135	127	94.1%
台東区民以外の割合	135	134	99.3%
観光目的で来訪した割合	135	135	100.0%

浅草寺周辺の来訪者も加味するため、浅草寺入場者割合 94.1%で割り、さらに台東区民以外の割合 99.3%と観光目的で来訪した割合 100.0%を掛けると、浅草地区の平常時の年間観光客数は、18,937,518（人） \div 1,894（万人）と推計された。（表 2-10）

表 2-10 浅草地区の平常時の年間観光入込客数の推計結果

① 浅草寺方面の年間歩行者量	17,945,825
② 浅草寺の入場者割合	94.1%
③ 浅草地区の台東区民以外の割合	99.3%
④ 浅草地区の観光目的で来訪した割合	100.0%
⑤ 浅草地区の平常時の年間観光入込客数=①/②*③*④	18,937,518
	1,894 万人

平常時の年間観光入込客数は、前回の 1,891（万人）に対し、3（万人）の増加となった。

③谷中地区

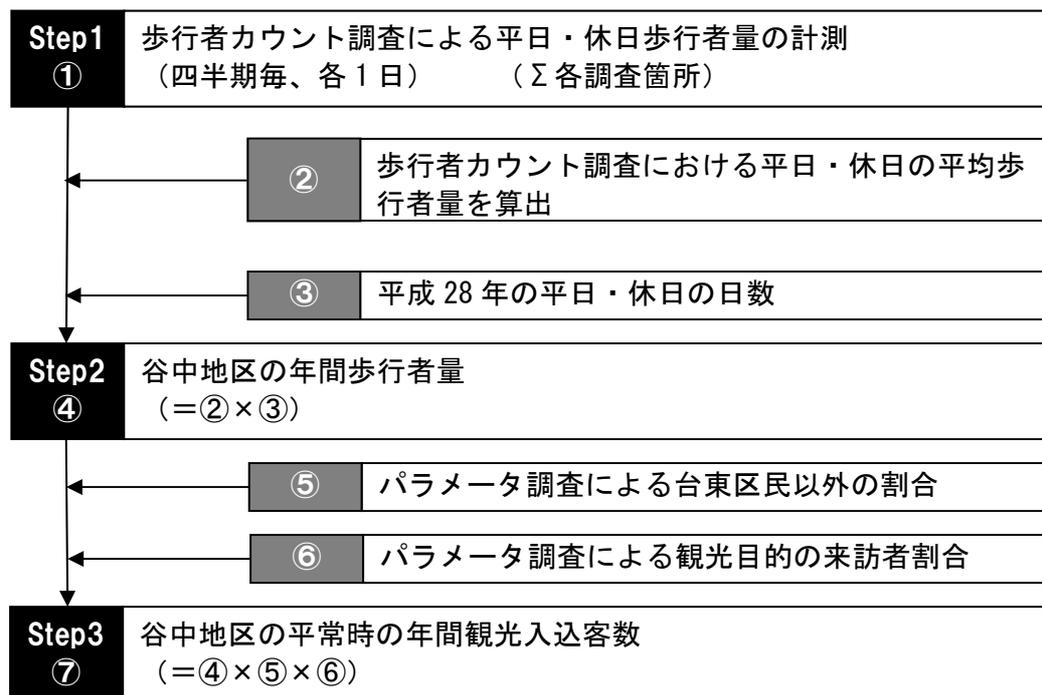


図 2-4 谷中地区の推計手順

今回の調査では、谷中地区の5地点における歩行者カウント調査を行い、平日と休日を区別し推計を行った。

その結果、谷中地区の年間歩行者量は、計2,981,618（人）となった。（表 2-11）

表 2-11 歩行者カウント調査結果

月日/曜日	谷中地区歩行者量				
	谷中ぎんざ	上野桜木交差点	根津駅	千駄木駅	よみせ通り北側入口
3月 6日 日	3,888	2,020	1,407	2,450	1,051
3月 16日 水	2,195	1,311	1,189	1,491	749
6月 19日 日	4,890	1,878	1,163	3,155	1,024
6月 21日 火	1,720	975	823	1,005	635
9月 18日 日	5,674	1,624	1,800	3,223	1,100
9月 28日 水	2,731	1,148	787	1,241	676
12月 20日 火	2,171	1,236	896	1,437	824
12月 23日 祝	4,554	1,423	1,131	2,645	1,358
平日平均	2,204	1,168	924	1,294	721
休日平均	4,752	1,736	1,375	2,868	1,133
平日日数	245				
休日日数	121				
平日通行量推計	539,980	286,160	226,380	317,030	176,645
休日通行量推計	574,992	210,056	166,375	347,028	137,093
計	1,114,972	496,216	392,755	664,058	313,738
					2,981,739

アンケート調査による谷中地区における台東区民以外の割合、観光目的の割合は次の表のとおりである。(表 2-12)

表 2-12 谷中地区のパラメータ

	アンケート回答数	該当回答数	割合
台東区民以外の割合	527	519	98.5%
観光目的で来訪した割合	527	436	82.7%

年間歩行者量 2,981,618（人）に台東区民以外の来訪者割合 98.5%と観光目的で来訪した割合 82.7%を掛けると、谷中地区の平常時の年間観光入込客数は、2,428,811（人） \approx 243（万人）と推計された。（表 2-13）

表 2-13 谷中地区の観光入込客数の推計結果

① 谷中地区の年間歩行者量	2,981,739
② 谷中地区の台東区民以外の割合	98.5%
③ 谷中地区の観光目的で来訪した割合	82.7%
④ 谷中地区の年間観光入込客数＝①*②*③	2,428,910
	243 万人

平常時の年間観光入込客数は、前回の 184（万人）に対し、59 万人の増加となった。

④浅草橋地区

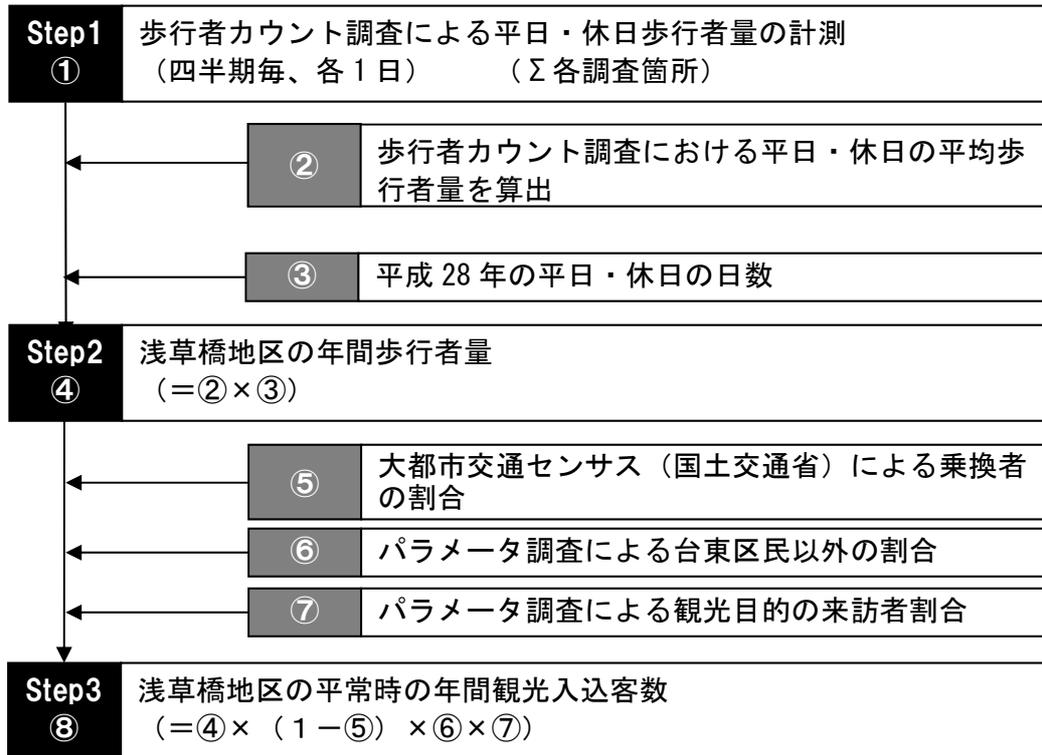


図 2-5 浅草橋地区の推計手順

JR浅草橋駅東口での歩行者カウント調査を行い、平日と休日を区別し推計を行った。その結果、浅草橋地区の年間歩行者量は3,129,724(人)と推計された。(表2-14)

表 2-14 歩行者カウント調査結果

月日/曜日	浅草橋地区歩行者量	
	JR浅草橋駅東口	
3月 6日 日	5,983	
3月 16日 水	10,186	
6月 19日 日	5,465	
6月 21日 火	7,997	
9月 18日 日	6,086	
9月 28日 水	9,096	
12月 20日 火	10,712	
12月 23日 祝	9,001	
平日平均	9,498	
休日平均	6,634	
平日日数	245	
休日日数	121	
平日通行量推計	2,327,010	
休日通行量推計	802,714	
計	3,129,724	

浅草橋駅はJRと都営浅草線の乗換客が多いことから、乗換客を差し引くこととした。

なお、平成23年度の大都市交通センサス（国土交通省が5年ごとに調査を実施）による浅草橋駅の乗換率は、次表のとおり27.2%である。（表2-15）

表2-15 浅草橋駅の乗換率

	終日
初乗り計 ①	3,824
最終降車計 ②	28,011
乗換え計 ③	11,906
合計 ④(①+②+③)	43,741
乗換率③/④	27.2%

アンケート調査による浅草橋地区における台東区民以外の割合、観光目的の割合は次の表のとおりである。（表2-16）

表2-16 浅草橋地区のパラメータ

	アンケート回答数	該当回答数	割合
台東区民以外の割合	250	237	94.8%
観光目的で来訪した割合	250	138	55.2%

年間歩行者量3,129,724（人）に浅草橋駅の乗換率27.2%を掛けたものを引き、さらに、台東区民以外の割合94.8%と観光目的で来訪した割合55.2%を掛けると、浅草橋地区の平常時の年間観光入込客数は、1,192,298（人） \div 119（万人）と推計された。（表2-17）

表2-17 浅草橋地区の観光入込客数の推計結果

① 浅草橋地区の年間歩行者量	3,129,724
② 浅草橋駅の乗換率	27.2%
③ 浅草橋地区の台東区民以外の割合	94.8%
④ 浅草橋地区の観光目的で来訪した割合	55.2%
④ 浅草橋地区の年間観光入込客数=①×(1-②)×③×④	1,192,298
	119万人

平常時の年間観光入込客数は、前回の116（万人）に対し3（万人）の増加となった。

(2) イベント来訪者数

平成 28 年 1 月～12 月に開催された地区毎のイベント来訪者数は、主催者発表に基づき以下のとおりである。(表 2-18)。なお、複数の地区にまたがるイベントは、その他として扱った。

表 2-18 平成 28 年のイベント来訪者数

イベント	イベント来訪者数
浅草寺 初詣(3ケ日)	2,910,000
江戸流しびな	2,500
隅田公園桜まつり	148,000
隅田川きもの園遊会	1,200
桜橋花まつり	186,500
浅草観音うら一葉桜まつり	50,000
浅草流鏝馬	20,000
こんこん靴市	20,000
泣き相撲	3,200
三社祭	2,010,000
お富士さんの植木市	100,000
下町七夕まつり	440,000
浅草寺ほおずき市	550,000
隅田川花火大会	957,000
浅草夏の夜まつりとろうろ流し	45,000
浅草サンバカーニバル	480,000
かっぱ橋道具街まつり	371,000
西の市	960,000
靴のめぐみ祭り市	32,000
歳の市(羽子板市)	500,000
花川戸はきだおれ市	36,000
浅草地区 計	9,822,400
浅草橋紅白マロニエまつり	47,000
鳥越祭	300,000
浅草橋地区計	347,000
うえの桜まつり	2,700,000
うえの夏まつり	500,000
上野地区 計	3,200,000
入谷朝顔まつり	400,000
谷中圓朝まつり	14,000
谷中まつり	62,000
谷中地区 計	476,000
東京マラソン	104,000
したまちコメディ映画祭 in 台東	150,238
モノマチ	90,000
その他 計	344,238

※『東京マラソン』は区の独自推計

年間を通して区内のイベントに多くの来訪者があり、区全体で前回(平成 26 年)より 122(万人)の増加となった。

(3) 宿泊観光客数

区内宿泊施設を利用した宿泊客に対してアンケート調査を実施し、得られた回答結果を踏まえて宿泊観光客数の推計を行った。宿泊施設への宿泊客数調査結果は表 2-31、表 2-32 を参照されたい。

①日本人宿泊観光客数

宿泊施設利用者動向調査により、上野地区の宿泊施設から 24.8%、浅草地区の宿泊施設から 27.3%の回答があった。

各地区における宿泊施設の定員規模別（1～50人、51～150人、150人以上）で集計し、地区ごとの年間延べ宿泊者数を推計したところ表 2-19、2-20 のとおりとなった。

表 2-19 日本人年間延べ宿泊者数の推計【上野地区】

収容規模	年間収容可能人数 (全体)	年間収容可能人数 (アンケート回答施設)	延べ宿泊数 (アンケート回答施設・日本人)	想定延べ宿泊数 (全体・日本人)
1～50人	438,730 [人泊]	52,925 [人泊]	15,379 [人泊]	127,487 [人泊]
51～150人	1,380,065 [人泊]	388,725 [人泊]	195,469 [人泊]	693,961 [人泊]
150人以上	2,547,335 [人泊]	1,075,290 [人泊]	458,532 [人泊]	1,086,251 [人泊]
合計				1,907,699 [人泊]

表 2-20 日本人年間延べ宿泊者数の推計【浅草地区】

収容規模	年間収容可能人数 (全体)	年間収容可能人数 (アンケート回答施設)	延べ宿泊数 (アンケート回答施設・日本人)	想定延べ宿泊数 (全体・日本人)
1～50人	732,555 [人泊]	185,055 [人泊]	29,448 [人泊]	116,572 [人泊]
51～150人	1,658,195 [人泊]	289,810 [人泊]	156,430 [人泊]	895,040 [人泊]
150人以上	3,111,625 [人泊]	1,554,170 [人泊]	736,161 [人泊]	1,473,878 [人泊]
合計				2,485,490 [人泊]

a. 年間宿泊観光客数（延べ数）

次に、宿泊施設利用者のうち、「観光目的による宿泊の割合」は81.8%であった。（表 2-21）

年間延べ宿泊者数に観光目的の割合を乗じることで、年間の宿泊観光客数（延べ数）を算出した。（表 2-22）

表 2-21 滞在目的の割合（日本人）

内 容		回答数	回答率
1	芸術鑑賞	39	18.7%
2	飲食	49	23.4%
3	買い物	44	21.1%
4	動物園	16	7.7%
5	イベント参加・見物	34	16.3%
6	親戚訪問・友人訪問	34	16.3%
7	仕事・出張	59	28.2%
8	勉強・習い事	1	0.5%
9	街歩き・散策	64	30.6%
10	寺社・名所・旧跡の観光	68	32.5%
11	東京スカイツリー見物	77	36.8%
12	大衆演劇・落語の鑑賞	12	5.7%
13	その他	28	13.4%
合 計		209	100.0%

※「親戚訪問・友人訪問」「仕事・出張」「勉強・習い事」「その他」のみを目的とした割合：18.2%

※「観光」を含む目的とした割合：81.8%

表 2-22 日本人年間宿泊観光客数（延べ数）の推計

	年間延べ宿泊者数	観光目的の割合	年間宿泊観光客数(延べ数)	
上野地区	1,907,699	81.8%	1,560,845	156 万人
浅草地区	2,485,490	81.8%	2,033,583	203 万人

b. 年間宿泊観光客数（実人数）

宿泊観光客数の実人数を推計するため、平均宿泊日数を算定し、宿泊観光客数（延べ数）を平均宿泊日数で割り返すことで、宿泊観光客数（実人数）を推計した。そのため、「宿泊旅行統計調査（観光庁）」による統計データを基に、平成28年1月～9月期の実態から平均宿泊日数を算定した。（表2-23）

表2-23 平均宿泊日数の算定（日本人）

①台東区の延べ宿泊者数	(1月～9月計)	1,383,976
②台東区の実宿泊者数	(1月～9月計)	1,034,484
③台東区の外国人延べ宿泊者数	(1月～9月計)	429,991
④台東区の外国人実宿泊者数	(1月～9月計)	265,385
⑤日本人平均宿泊日数（(①-③)÷(②-④)）		1.24
⑥外国人平均宿泊日数（③÷④）		1.62

先に求めた年間宿泊観光客数（延べ数）を平均宿泊日数で割ったところ、年間宿泊観光客数（実人数）は以下ようになった。（表2-24）

表2-24 日本人年間宿泊観光客数（実人数）の推計

	年間宿泊観光客数 （延べ数）	平均宿泊日数	年間宿泊観光客数(実人数)	
上野地区	1,560,845	1.24	1,258,746	126万人
浅草地区	2,033,583	1.24	1,639,986	164万人

②外国人宿泊観光客数

続いて外国人宿泊観光客数について、日本人宿泊観光客数と同様の手順で推計を行った。各地区における宿泊施設の定員規模別（1～50人、51～150人、150人以上）で集計し、地区ごとの年間延べ宿泊者数を推計したところ表2-25、2-26のとおりとなった。

表2-25 外国人年間延べ宿泊者数の推計【上野地区】

収容規模	年間収容可能人数 （全体）	年間収容可能人数 （アンケート回答施設）	延べ宿泊数 （アンケート回答施設・外国人）	想定延べ宿泊数 （全体・外国人）
1～50人	438,730 [人泊]	52,925 [人泊]	17,152 [人泊]	142,184 [人泊]
51～150人	1,380,065 [人泊]	388,725 [人泊]	119,755 [人泊]	425,158 [人泊]
150人以上	2,547,335 [人泊]	1,075,290 [人泊]	259,882 [人泊]	615,654 [人泊]
合計				1,182,996 [人泊]

表2-26 外国人年間延べ宿泊者数の推計【浅草地区】

収容規模	年間収容可能人数 （全体）	年間収容可能人数 （アンケート回答施設）	延べ宿泊数 （アンケート回答施設・外国人）	想定延べ宿泊数 （全体・外国人）
1～50人	732,555 [人泊]	185,055 [人泊]	39,810 [人泊]	157,591 [人泊]
51～150人	1,658,195 [人泊]	289,810 [人泊]	130,163 [人泊]	744,749 [人泊]
150人以上	3,111,625 [人泊]	1,554,170 [人泊]	343,134 [人泊]	686,993 [人泊]
合計				1,589,333 [人泊]

a. 年間宿泊観光客数（延べ数）

次に、宿泊施設利用者のうち、「観光目的による宿泊の割合」は94.7%であった。（表2-27）

年間延べ宿泊者数に観光目的の割合を乗じることで、年間の宿泊観光客数（延べ数）を算出した。（表2-28）

表2-27 宿泊施設利用者動向調査による滞在目的の割合（外国人）

内 容		回答数	回答率
1	観光	208	91.2%
2	商用・展示会	8	3.5%
3	会議・研修会	5	2.2%
4	買い物	86	37.7%
5	親類・友人訪問	19	8.3%
6	就学関係	2	0.9%
7	スポーツ・イベント参加	2	0.9%
8	その他	13	5.7%
合 計		228	100.0%

※「商用・展示会」「会議・研修会」「親類・友人訪問」「就学関係」「その他」のみを目的とした割合：5.3%

※「観光」を含む目的とした割合：94.7%

表2-28 外国人年間宿泊観光客数（延べ数）の推計

	年間延べ宿泊者数	観光目的の割合	年間宿泊観光客数(延べ数)	
上野地区	1,182,996	94.7%	1,120,733	112万人
浅草地区	1,589,333	94.7%	1,505,684	151万人

b. 年間宿泊観光客数（実人数）

一方、宿泊観光客数の実人数を推計するため、平均宿泊日数を算定し、宿泊観光客数（延べ数）を平均宿泊日数で割り返すことで、宿泊観光客数（実人数）を推計した。そのため、「宿泊旅行統計調査（観光庁）」による統計データを基に、平成28年1月～9月期の実態から平均宿泊日数を算定した。（表2-29）

表2-29 外国人の平均宿泊数

①台東区の外国人延べ宿泊者数	(1月～9月計)	429,991
②台東区の外国人実宿泊者数	(1月～9月計)	265,385
③外国人平均宿泊数(①÷②)		1.62

先に求めた年間観光宿泊者数（延べ数）を平均宿泊日数で割ったところ、年間宿泊観光客数（実人数）は以下ようになった。（表2-30）

表2-30 外国人年間宿泊観光客数（実人数）の推計

	年間宿泊観光客数 (延べ数)	平均宿泊日数	年間宿泊観光客数(実人数)	
上野地区	1,120,733	1.62	691,810	69万人
浅草地区	1,505,684	1.62	929,435	93万人

表 2-31 対象宿泊施設

地区	対象施設
上野地区	小松旅館、ホテルエレガンス、ホテル山百合、福吉、ホテルちやくれん、ツーリストホテル、ホテルエレガント、ホテルニュー東北、ホテル日光館、ビジネスホテルやなぎや、スバリゾートプレジデント、ホテル福屋、ホテルSWEETS、ホテル23上野、ホテル松本、ホテルきぬや本館、吉池ホテル、東金屋ホテル、ホテル観月荘、ホテルココ・グラン上野不忍、ホテルレインボー、ホテルサンターガス、上野ターミナルホテル、ホテルサンルート“ステラ”上野、ホテルニューウエノ、ニュー伊豆ホテル、御徒町ステーションホテル、上野ファーストシティホテル、きぬやホテル、アパホテル<御徒町駅北>S、ホテル丸谷、スーパーホテルJR上野入谷口、R&B上野広小路、スーパーホテル上野・御徒町、ホテルパークサイド、スーパーホテル秋葉原・末広町、ホテルライフツリー上野、ホテルゲストワン、水月ホテル鷗外荘、上野ホテル、三井ガーデンホテル上野、ホテルユナイテッド、山中旅館、旅館勝太郎、澤の屋旅館、アネックス勝太郎旅館、hanare、上野ハウス、HUNDRED、第二丸越荘、ゲストハウストコ、一條旅館、ビジネスホテルマウンテン、ホテル丸谷アネックス、Hostel be dgasm、ACEユニオンマンズリー新御徒町、ビジネスホテル福寿、ホテルきぬや本館(2階)、BAK PAK TOKYO HOSTEL、上野大番会館旅館、ビジネス桜旅館、SPACE HOSTEL TOKYO、INNO HOSTEL UENO、上野サウナ正三、ホテル 千駄木、HOTEL LIVEMAX日暮里、TOKYO HOSTELマツシマ、ニューパークホテル、旅館江戸さくら、GRAPHY NEZU、カプセルネットおもてなしのお宿、サットンプライスホテル上野、THE NELL、ベッセルイン上野(谷駅前、株式会社 小松屋旅館、入谷ステーションホテル、ホテルブーゲンビリア三ノ輪、センチュリオンホテル上野(CENTURION HOTEL UENO)、二四会館上野、東京上野ユースホステル、ホテルセレッソ、オークホステル、1泊1980円ホテル、東横イン鶯谷駅前、カプセルホテルオリエンタル、ドゥーミーイン上野・御徒町、ホテルマイステイズ上野入谷口、北欧、カプセルホテルセンチュリー、カプセルホテルダンディー、カプセルサウナニューセンチュリー、京急EXイン秋葉原、ホテルマイステイズ上野イースト、ホテルニューグリーン御徒町、ホテルサードニクス上野、アパホテル<上野駅前>、カンデオホテルズ上野公園、アパホテル<京成上野駅前>
浅草地区	ホテルバンドン、カオサン東京浅草、東海荘分館、ホテル衣、ホテル・マーメイド・クラブ、ホテルモニカ、ホテル雷門、ホテルウィル、ホテル・ラ・パッション、旅館 三河屋、ホテル・ラ・カシエット、ホテルミュー、旅館浅草指月、WEBホテル東京浅草橋、旅館加茂川、HOTEL le reve、ホテルニューアオキ、ホテルエドヤド、行燈旅館、ホテルスティング、ホテル ボストンクラブ、浅草タウンホテル、ホテル柳橋、浅草ホテル旅館、ホテルカワセ、ホテル白ばらイン浅草、ホテルニュー魚眠荘、ホテルマーキュリー、浅草橋旅館庵、カオサンワールド浅草旅館、ドゥーミーインEXPRESS浅草、ホテル蔵前、カオサンワールド浅草ホステル、浅草橋ビジネスホテル、筑波ホテル、ホテル貞千代、和草、スマイルホテル浅草、浅草セントラルホテル本館、オークホテル、ホテルニュー栃木屋、東横イン浅草蔵前雷門、サウナホテルニュー大泉、サクラホステル浅草、ベルモントホテル、ホテルサンルート浅草、東横イン浅草千束つくばエクスプレス、アゴーラ・プレイス浅草、THE GATE HOTEL雷門、レッドブラネット浅草東京、ホテルマイステイズ浅草橋、リッチモンドホテル浅草、カプセルホテル浅草、ホテル京阪浅草、京急EXイン浅草橋駅前、ヴィアイン浅草、リッチモンドホテルプレミア浅草インターナショナル、浅草ビューホテル、栃木屋ホテル、KANGAROO HOTEL、会津屋本店(AIZUYA INN)、ホテルむさし、旅館「桂」、ホテル三楽、ビジネスホテル加賀舎、ホテルニューあづま、ドームホステルえびすや、ビジネスホテル福田屋、ビジネスホテル松葉家、ホテルアポロ、紀伊国屋旅館、ビジネスホテル楽陽、パレスジャパン、ホテル寿陽、エコノミーホテルほていや、大東館、ビジネスホテル紅陽、ホテルヒカリ、東京 Backpackers、浅草千束ハウス、YUI ASAKUSA、大番会館、公認民宿台東館、簡(かん)、スタートワンホーム浅草鳥越、東京旅館、レトロメトロバックパッカーズ、Japonica Lodge、モダン、ちくま旅館、旅館 あさ草、松むら、田家DENCHI、田中旅館、ひかり旅館、夕月旅館、パールホテル、ホテル聚楽、一富士旅館、松嶋屋旅館、東京ひかりゲストハウス、浅草ホテル、ことぶき、台東旅館、KANGAROO HOTEL SIDE B、カオサン東京カプキ、御宿福山、ASAKUSA阿つみ、ウィークリーセンター秋葉原、ホテルみかさ、常盤、雅順浅草、HOTEL LIVEMAX東上野、ケイズハウス東京オアシス、ニューホテルバンドン、アヴァンセ南千住ゲストハウス、東京隅田川ユースホステル、旅館ふじ川、ホテルニューブラザ、パークインヒダカホテル、パル蔵前、ホテルナンシン、千束豊荘、ホテルレディスピラサンイースト、ビジネスホテル栃木屋、ホテル浅草三河屋、カオサン東京ラポラトリー、ケイズハウス東京、カオサン東京オリガミ、谷屋、カオサン東京 サムライカプセル、SOHO浅草、ホテルトレンジ浅草、浅草セントラルホテルアネックス(別館)、ホテル白ばらパート2、24会館、Nui.Hostel、ホテル稲本、ENAKA ASAKUSA CENTRAL HOSTEL、BUNKA HOSTEL TOKYO、ビーコンテ浅草、ホテルマイステイズ上野稲荷町、マイキューブ・バイ・マイステイズ浅草蔵前、カプセルホテルあさくさりパーサイド、ホテルアクセラ、ホテル丸忠CLASSICO、スーパーホテル浅草、ユニゾイン浅草、東横イン上野田原町駅、アパホテル<浅草橋駅北>、ヴィラフォンテーヌ上野、ホテル法華クラブ浅草、アパホテル<浅草蔵前>、東横INNアキバ浅草橋駅東口

表 2-32 平成 28 年(1月~12月) 宿泊客数

地区	収容人数推定 (施設全体)	宿泊者数日本人 (アンケート回答施設)	宿泊者数外国人 (アンケート回答施設)	宿泊者数 (アンケート回答施設)	外国人宿泊割合
上野地区	11,962	669,380	396,789	1,066,169	37.2%
浅草地区	15,075	922,039	513,107	1,435,146	35.8%

(4) 外国人観光客数

外国人カウント調査の結果を踏まえ、外国人観光客数の推計を行った。なお、この推計は日本人のカウント調査を含む、各地区全体の歩行者量に外国人比率を乗じることにより算出した。

また、外国人に対するアンケート結果から観光目的で来訪した割合を乗じた。

表 2-33 アンケート調査（外国人）による観光目的の割合

	上野公園	アメ横	浅草	谷中	浅草橋
総数	56	6	71	40	14
観光目的	49	5	58	36	10
割合	87.5%	83.3%	81.7%	90.0%	71.4%

①上野地区

a. 上野公園

上野地区の外国人カウント調査における外国人比率は 10.2%であった。(表 2-34)

表 2-34 外国人の比率（上野公園）

カウント地点（2箇所）：JR 上野駅（公園口）、上野公園（袴腰）

	全数		外国人比率
		うち外国人	
3/6（日）	33,269	3,117	9.4%
3/16（水）	28,169	3,983	14.1%
6/19（日）	34,423	2,627	7.6%
6/21（火）	10,992	1,958	17.8%
9/18（日）	43,193	3,475	8.0%
9/28（水）	16,961	1,501	8.8%
12/20（水）	21,939	2,292	10.4%
12/23（祝）	34,758	3,774	10.9%
平均	27,963	2,841	10.2%

上野公園方面の年間歩行者量に、上野公園周辺の来訪者を加味するため上野公園の入場者数割合を割り返し、さらに外国人比率と観光目的で来訪した割合を乗じることによって、上野公園の外国人観光客数を推計したところ、97（万人）となった。(表 2-35)

表 2-35 上野公園の外国人観光客数の推計

	年間歩行者量
上野公園	9,186,906
上野公園の入場者数割合	84.1%
外国人比率	10.2%
年間外国人総入込数	1,114,226
観光目的で来訪した割合	87.5%
上野公園の外国人観光客数	974,948
	97 万人

b. アメ横

アメ横の外国人カウント調査における外国人比率は17.4%であった。(表2-36)

表2-36 外国人の比率(アメ横)

カウント地点(2箇所):アメ横(上野側)、アメ横(御徒町側)

	全数	外国人比率	
		うち外国人	外国人比率
3/6(日)	46,164	7,639	16.5%
3/16(水)	30,031	5,640	18.8%
6/19(日)	44,226	9,438	21.3%
6/21(火)	19,844	4,492	22.6%
9/18(日)	43,358	8,109	18.7%
9/28(水)	23,796	3,851	16.2%
12/20(水)	32,457	5,630	17.3%
12/23(祝)	66,591	8,484	12.7%
平均	38,308	6,660	17.4%

アメ横の年間歩行者量に、外国人比率と観光目的で来訪した割合を乗じることで、アメ横の外国人観光客数を推計したところ、207(万人)となった。(表2-37)

表2-37 アメ横の外国人観光客数の推計

	年間歩行者量
アメ横	14,269,653
外国人比率	17.4%
年間外国人総入込数	2,482,920
観光目的で来訪した割合	83.3%
アメ横の外国人観光客数	2,068,272
	207万人

以上から、上野公園97(万人)、アメ横207(万人)を足すと、上野地区の外国人観光客数は、304(万人)と推計された。

② 浅草地区

浅草地区の外国人カウント調査における外国人比率は 32.1%であった。(表 2-38)

表 2-38 外国人の比率（浅草地区）

カウント地点（5箇所）：浅草寺（雷門前）、浅草寺（二天門前）、TX 浅草駅出口、新仲見世商店街東側入口、吾妻橋西詰

	全数		外国人比率
		うち外国人	
3/6（日）	77,497	18,118	23.4%
3/16（水）	63,728	26,784	42.0%
6/19（日）	74,572	21,322	28.6%
6/21（火）	37,907	12,998	34.3%
9/18（日）	74,571	24,841	33.3%
9/28（水）	41,505	10,371	25.0%
12/20（水）	37,368	12,561	33.6%
12/23（祝）	64,985	24,324	37.4%
平均	59,017	18,915	32.1%

浅草寺方面の年間歩行者量に、浅草寺周辺の来訪者を加味するため、浅草寺の入場者数割合を割り返し、さらに外国人比率と観光目的での来訪割合を乗じることで、浅草地区の外国人観光客数を推計したところ、500（万人）となった。(表 2-39)

表 2-39 浅草地区の外国人観光客数の推計

	年間歩行者量
浅草地区	17,945,825
浅草寺の入場者数割合	94.1%
外国人比率	32.1%
年間外国人総入込数	6,121,796
観光目的での来訪割合	81.7%
浅草地区の外国人観光客数	5,001,507
	500 万人

③ 谷中地区

谷中地区の外国人カウント調査における外国人比率は6.6%であった。(表2-40)

表2-40 外国人比率(谷中地区)

カウント地点(5箇所): 谷中ぎんざ、上野桜木交差点、東京メトロ根津駅付近、東京メトロ千駄木駅付近、よみせ通り北側入口

	全数		
	うち外国人	外国人比率	
3/6(日)	10,816	391	3.6%
3/16(水)	6,935	408	5.9%
6/19(日)	12,110	994	8.2%
6/21(火)	5,158	436	8.5%
9/18(日)	13,421	814	6.1%
9/28(水)	6,583	602	9.1%
12/20(水)	6,564	425	6.5%
12/23(祝)	11,111	694	6.2%
平均	9,087	596	6.6%

谷中地区の年間歩行者量に、外国人比率と観光目的での来訪割合を乗じることで、谷中地区の外国人観光客数を推計したところ、18(万人)となった。(表2-41)

表2-41 谷中地区の外国人観光客数の推計

	年間歩行者量
谷中地区	2,981,739
外国人比率	6.6%
年間外国人総入込数	196,795
観光目的での来訪割合	90.0%
谷中地区の外国人観光客数	177,116
	18万人

④ 浅草橋地区

浅草橋地区の外国人カウント調査における外国人比率は3.6%であった。(表 2-42)

表 2-42 外国人比率（浅草橋地区）

カウント地点（1箇所）：JR 浅草橋駅東口

	全数	外国人比率	
		うち外国人	外国人比率
3/6（日）	5,983	93	1.6%
3/16（水）	10,186	205	2.0%
6/19（日）	5,465	360	6.6%
6/21（火）	7,997	337	4.2%
9/18（日）	6,086	340	5.6%
9/28（水）	9,096	402	4.4%
12/20（水）	10,712	372	3.5%
12/23（祝）	9,001	240	2.7%
平均	8,066	294	3.6%

浅草橋地区の年間歩行者量に、外国人比率と観光目的での来訪割合を乗じることで、浅草橋地区の外国人観光客数を推計したところ、8（万人）となった。(表 2-43)

表 2-43 浅草橋地区の外国人観光客数の推計

	年間歩行者量
浅草橋地区	3,129,724
外国人比率	3.6%
年間外国人総入込数	112,670
観光目的での来訪割合	71.4%
浅草橋地区の外国人観光客数	80,446
	8 万人

以上の結果から、台東区の外国人観光客数は、830（万人）と推計された。(表 2-44)

前回との比較するため、上野地区と浅草地区の2地区でみると、計804（万人）であり、前回の508（万人）よりも296（万人）増加した。また、4地区全体では304（万人）増加した。

表 2-44 台東区の外国人観光客数

上野地区+浅草地区	804 万人
台東区の外国人観光客数 (4地区計)	830 万人

(参考) 外国人来訪者の居住国 (圏域別構成比)

区内4地区5地点(上野公園(案内所前)、アメ横(上野側)、浅草寺(宝蔵門前)、谷中ぎんざ入口、JR浅草橋駅東口)において、ヒアリングマップ(世界地図)を用い、外国人に対し居住国(圏域)の確認を行った。調査結果は、表2-45、図2-6のとおりである。

表2-45 外国人居住国確認調査の結果

	中国本土	台湾	香港	韓国	東南アジア	欧州	北アメリカ	オセアニア	中東	その他	合計
6月19日	280	263	35	55	154	385	360	61	22	144	1,759
6月21日	293	209	58	54	189	302	259	62	19	93	1,538
9月18日	198	174	38	48	141	503	271	147	16	104	1,640
9月28日	227	123	50	92	142	501	162	205	17	105	1,624
12月20日	243	112	72	117	346	280	153	96	14	106	1,539
12月23日	235	153	105	54	277	290	181	113	12	106	1,526
計	1,476	1,034	358	420	1,249	2,261	1,386	684	100	658	9,626
構成比 (%)											
	中国本土	台湾	香港	韓国	東南アジア	欧州	北アメリカ	オセアニア	中東	その他	合計
6月19日	15.9	15.0	2.0	3.1	8.8	21.9	20.5	3.5	1.3	8.2	100.0
6月21日	19.1	13.6	3.8	3.5	12.3	19.6	16.8	4.0	1.2	6.0	100.0
9月18日	12.1	10.6	2.3	2.9	8.6	30.7	16.5	9.0	1.0	6.3	100.0
9月28日	14.0	7.6	3.1	5.7	8.7	30.8	10.0	12.6	1.0	6.5	100.0
12月20日	15.8	7.3	4.7	7.6	22.5	18.2	9.9	6.2	0.9	6.9	100.0
12月23日	15.4	10.0	6.9	3.5	18.2	19.0	11.9	7.4	0.8	6.9	100.0
計	15.3	10.7	3.7	4.4	13.0	23.5	14.4	7.1	1.0	6.8	100.0

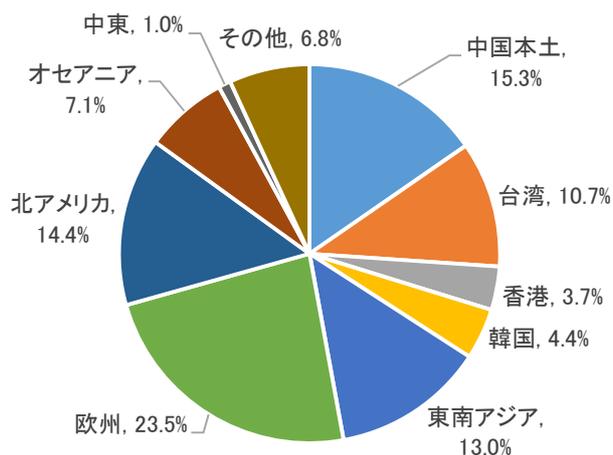


図2-6 外国人居住国確認調査の結果

表 2-46 外国人居住国確認調査の結果（調査地点別）

	アメ横	上野公園	浅草寺	谷中ぎんざ	JR 浅草橋駅	合計
アジア	1,204	1,182	1,329	633	687	5,035
韓国	112	167	56	70	15	420
中国	294	398	501	127	156	1,476
台湾	271	143	288	203	129	1,034
香港	74	103	84	48	49	358
タイ	150	24	57	29	25	285
シンガポール	24	37	37	36	31	165
マレーシア	27	43	65	20	21	176
インドネシア	30	59	129	12	44	274
フィリピン	64	67	27	6	18	182
ベトナム	53	26	20	36	32	167
インド	41	43	18	7	20	129
マカオ	4	0	6	0	2	12
イスラエル	22	20	5	2	6	55
モンゴル	0	7	0	0	0	7
トルコ	9	21	3	10	2	45
ヨーロッパ	388	668	393	542	270	2,261
英国	29	83	69	76	48	305
フランス	124	202	61	121	45	553
ドイツ	11	50	41	73	18	193
イタリア	45	49	37	51	31	213
ロシア	37	21	16	6	9	89
スペイン	48	84	44	63	32	271
スウェーデン	7	20	1	14	5	47
オランダ	1	27	11	16	5	60
スイス	0	9	25	34	11	79
ベルギー	10	17	3	12	1	43
フィンランド	9	10	1	5	1	26
ポーランド	41	45	14	23	18	141
デンマーク	4	6	4	10	10	34
ノルウェー	2	2	6	0	7	17
オーストリア	7	21	11	6	0	45
ポルトガル	2	4	4	1	6	17
アイルランド	4	10	4	11	8	37
アフリカ	46	8	29	8	6	97
北アメリカ	219	310	382	307	168	1,386
米国	148	245	297	250	129	1,069
カナダ	44	43	63	47	17	214
メキシコ	11	22	17	7	19	76
南アメリカ	24	49	36	13	41	163
ブラジル	7	13	21	6	17	64
オセアニア	84	153	192	162	93	684
豪州	62	129	171	138	75	575
ニュージーランド	17	15	13	12	13	70
合計	1,965	2,370	2,361	1,665	1,265	9,626

2 台東区の年間観光客数

各地区の年間観光数やイベント来訪者数、宿泊観光数を基に、台東区の観光客数を推計した。

台東区へ来訪する観光客は、例えば上野地区から谷中地区、浅草地区から浅草橋地区へといったように、1回の来訪で各地区を回遊する人も少なくない。そのため、アンケート調査により、各地区で重複する来訪者の重複を除いて台東区全体の観光客数を推計した。

(1) 平常時の観光入込客数の整理

アンケート調査による地区の立ち寄り状況については以下のとおりになっている。(表 2-47)

表 2-47 観光目的による区内他地区への立ち寄り状況（回遊重複率）

	対象者総数	立寄りあり	回遊重複率
上野地区	156	27	17.3%
上野公園			
アメ横	40	7	17.5%
浅草地区	135	27	20.0%
谷中地区	87	27	31.0%
浅草橋地区	30	4	13.3%

これらの地区ごとの割合を重複率と捉え、各地区の平常時の年間観光入込客数に乗じることで、回遊による重複を除いた年間観光入込客数を推計した。結果は台東区全体で、3,552（万人）となった。(表 2-48)

表 2-48 回遊重複を除いた年間観光入込客数の推計結果（単位：万人）

	観光入込客数 (重複含む)	回遊重複率	観光入込客数 (重複除く)
上野地区	1,213	17.3%	1,003
上野公園			
アメ横	925	17.5%	763
浅草地区	1,894	20.0%	1,515
谷中地区	243	31.0%	168
浅草橋地区	119	13.3%	103
計	4,394		3,552

(2) イベント来訪者数の整理

地区ごとのイベント来訪者については、平常時の観光入込客数と同様に、回遊による重複を除いた来訪者数を推計した。結果は台東区全体で1,148（万人）となった。（表 2-49）

表 2-49 回遊重複を除いた年間イベント来訪者数の推計結果（単位：万人）

	イベント来訪者数 (重複含む)	回遊重複率	イベント来訪者数 (重複除く)
上野地区	320	17.3%	265
浅草地区	982	20.0%	786
谷中地区	48	31.0%	33
浅草橋地区	35	13.3%	30
その他	34		34
計	1,419		1,148

(3) 宿泊観光客数の整理（日本人のみ）

宿泊観光客の中には、「区内に宿泊し、上野・浅草地区を訪れた観光客」も含まれ、「平常時における観光客数」との二重カウントを除く必要がある。

そのため、上野地区及び浅草地区の宿泊観光客の中で、区内に宿泊を伴う回答者の割合（表 2-50）を除いて整理した。（表 2-51）

表 2-50 区内観光客へのアンケート調査による宿泊地の割合

	上野地区		浅草地区	
	人数	割合	人数	割合
上野や浅草などの台東区内	6	22.2%	17	38.6%
台東区外	21	77.8%	27	61.4%
計	27	100.0%	44	100.0%

表 2-51 平常時の観光客数との重複を除いた年間宿泊観光客数

	宿泊観光客数 (重複含む)	区外への宿泊率 (1-区内宿泊率)	宿泊観光客数 (重複除く)	(万人)
上野地区	1,258,746	77.8%	979,025	98
浅草地区	1,639,986	61.4%	1,006,355	101

以上より、地区ごとの重複を除いた日本人宿泊観光客数（上野地区：98万人、浅草地区101万人）と外国人宿泊観光客数（実人数）（上野地区：69万人、浅草地区：93万人）を足すと、台東区の宿泊観光客数は361（万人）と推計された。（表 2-52）

表 2-52 外国人を含む年間宿泊観光客数（平常時との重複を除く）（単位：万人）

上野地区	167
浅草地区	194
宿泊観光客数 （平常時との重複を除く）	361

（4）台東区の年間観光客数

以上から、平常時の観光入込客数、イベント来訪者数及び宿泊観光客数から回遊重複を除くと、平成 28 年の台東区の年間観光客数は、5,061 万人と推計された。（表 2-53）

表 2-53 台東区の年間観光客数

平常時の観光入込客数（回遊重複を除く）	3,552 万人
イベント来訪者数（回遊重複を除く）	1,148 万人
宿泊観光客数（平常時との重複を除く）	361 万人
台東区の年間観光客数	5,061 万人